

平成 29 年度市長とのタウンミーティング要旨

日時	平成 29 年 11 月 19 日 14:30～16:00	会場	榎尾中学校体育館	来場者数	24 人
----	----------------------------------	----	----------	------	------

◆意見交換の概要

テーマ「新庁舎整備基本計画（案）」について	
市民の意見・質問	市の回答
現在の第 2 駐車場について、庁舎の敷地に駐車場が確保されれば、地主に返還するのか。	庁舎敷地内に駐車場を確保するため、第 2 駐車場はお返しする。
バイク置場の約 20 台は多いのではないか。	詳しい算定式を基本計画（案）P38 に記載しており、市民利用分として約 20 台整備し、職員用の区画は分離して整備予定である。
事業費について、高いという印象がある。	概算事業費のうち建設費について、他の庁舎の建設事例をもとに算出した額に、工事発注する 2 年後の物価上昇率を見込んで算出している。
現在の 5 号館がある場所は地盤が低いが、どのくらい低いのか。また、地下は設けないのか。	庁舎入口の交差点と裏の第 2 駐車場の高低差は約 1.5m あり、高低差の処理は基本設計段階で検討する。また、基本計画段階では地下は設けないものとする。
災害時、庁舎での一時収容の考え方はあるか。	災害時の避難場所は、指定避難所の小中学校となる。災害発生時に来庁者が一時的に待機する場所については確保し、安全と判断した後は指定避難所に移っていただくこととなる。
庁舎敷地の海拔は何mか。	20mである。
ライフサイクルコストについて、給水と排水の計画はどう考えているか。	給水、排水の具体的な計画については、基本設計において検討する。
スケジュールで設計と工事が 2 年以上となっているが、これを分けて示せないか。	現時点で実施設計 11 ヶ月、工事 15～16 ヶ月を想定しているが、今後、設計と工事は一括で発注するデザインビルド方式とし、具体的なスケジュールは請負業者と調整する予定である。 なお、基本設計は単独で発注する予定である。

テーマ「教育・子育て」について	
市民の意見	市長の考え
<p>小中一貫教育を楽しみにしているが生徒数の確保をどうするのか。生徒が沢山いないと揉まれないし、教員も少ないからと気楽に授業をしてしまう。カリキュラムやクラブでも、生徒が少ないところでは難しい。</p>	<p>榎尾中学校は市内でも学力が高い。人数が少ないから手をかけて育てるよさがある。一方で横山小学校はほとんどの学年で1クラスしかなく、同じクラスで持ち上がっていくが、高校に入るとまったく違う環境になって戸惑う。社会性を身につけるためにも毎年クラス替えができるような環境は必要ではと思う。</p> <p>小中一貫についても一方的にすすめる考えはなく、地元の意見を聞きたい。ひとつの考え方として学校教育は子育て世代にとっては大きく、横山に魅力ある学校ができれば流入要因となる。</p> <p>現在は市街化調整区域でも住宅建築ができる箇所もできている。</p>
<p>榎尾中学校の建て方はまずく、朝日が校舎に差し込み、西日が廊下に来るようにすべきなのに、朝日を廊下でさえぎっている。</p> <p>小中一貫校にするなら用地買収し、敷地を大きくしていただきたい。また、小中一貫校整備後、横山小学校の跡地については、老人の健康増進のために活用してほしい。</p>	<p>小中一貫校となれば建て替えとなると思うが、皆さんの意見を聞いていきたい。</p>
<p>南横山小学校は特認校として全校区から通えるが、これは続けていただきたい。小中一貫には賛成するので、小中一貫の特認校としてほしい。</p>	<p>この地域だけではどんどん減っていく。その点をどうして行くのかは地域の皆さんとしっかり考えていきたい。</p>
<p>子育て世代が来ていない。子育て世代へのアプローチを考えていただきたい。</p>	<p>アプローチは地域教育協議会にも案内したのだが、プッシュが弱かった。</p>
<p>少人数は悪く見られがちだが、クラスの中でけんかもしているが、仲直りしたり我慢もしているなので悲観的にはならないでいただきたい。</p>	<p>少人数は悪いと思っておらず、バランスが大切だと思う。いろんな意見をいただきながらこれからの榎尾中学校区の教育を考えていきたい。</p>